

# Press Information

報道関係者各位殿

**For immediate release**

## ソウル半導体、LED ランプに最適化された「Acrich MJT3030」パッケージ LED を 量産開始

- ミッドパワーLED の価格にも関わらず、最大 1.5W まで駆動可能でハイパワーレベルの光量を提供
- Acrich 技術を適用した、米国 Energy Star プログラム準拠の高信頼性パッケージ

韓国ソウル市—2014 年 10 月 13 日—LED（発光ダイオード）専門メーカーの Seoul Semiconductor Co., Ltd. (本社: 韓国ソウル市、代表理事: 李貞勲、以下「ソウル半導体」)は、交換用 LED ランプに最適化された「Acrich MJT3030」LED パッケージの量産を開始したと明らかにしました。Acrich MJT3030 パッケージは、素子集積化技術 (Multi- Junction Technology) を適用した MJT チップを使用しており、ハイパワーで駆動した時の故障率を下げ、発光効率を高めると同時に、LM80 で 6,000 時間の試験時間をすでに確保することによって信頼性が保証されています。順方向電圧が 22.5V、定格電流が 40mA で、平均 103 ルーメン(lm)の明るさを提供し、最大電流値 60mA で駆動した場合、消費電力 1W 以上の既存のハイパワーLED に相当する最大 155 ルーメン(lm)の輝度を提供します。

DC と AC の両方で駆動可能な Acrich MJT3030 パッケージは、顧客の利便性に応じて多様な使い方をすることができます。AC 電源で使用する場合は、AC/DC コンバータの代わりに Acrich IC を使用することによって、小型化・薄型化が可能になるため、照明器具デザイン性を向上させることができます。Acrich IC を使った LED モジュールは、力率が最大 0.97 と省エネ効果が高く、THD（全高調波歪み）を抑えて、AC LED の利点を最大限に生かすことができるように設計されています。DC 電源で使用する場合は、比較的低電流で駆動される特性によって、部品数を減らすことができ、電源ユニット(電源部)のコストを 50%以上削減することができます。このように Acrich MJT3030 は、AC と DC の両方で使用可能であり、それぞれに利点があります。

さらに、この製品は、業界標準サイズの 3.0mm x 3.0mm パッケージを採用しており、キャンドルライトや MR ランプなど、スペースが重要となるランプの意匠を変更をすることなく、光源部分のみを置き換えることが可能となります。また、ミッドパワーLED 並みの価格にも関わらず、ハイパワーLED に匹敵する最大 1.5W まで駆動可能で、ハイパワーレベルの光量を提供するため、完成品の照明の製造コストを大幅に削減することができます。

ソウル半導体の照明営業本部長キム・ジョンオ副社長は、「世界中のお客様の多様なニーズに応えるために、Acrich MJT シリーズは、複数の VF オプションが提供されており、Acrich MJT パッケージのみの購入はもちろんのこと、MJT パッケージと Acrich IC のキット購入、または MJT パッケージと Acrich IC を基板に実装して提供される Acrich モジュールなど、さまざまな形で購入が可能です。Acrich MJT3030 は、量産前から当社の戦略取引先から既に 5 千万個以上の受注を確保しています。今後、着実に性能をアップグレードしていき、年末までに Acrich によるスマート照明モジュールを量産する予定です」と明らかにしました。

Acrich MJT3030 についての詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

#### ソウル半導体について

ソウル半導体は、米国の市場調査機関 IHS の推定で 2013 年の世界 LED 市場で 4 位の規模を誇る LED 専門企業です。1 万件以上の特許を通じた差別化された技術力で、バックライトから照明に至る様々な領域を含む多様な製品ポートフォリオを構築しており、急速に変化する LED 市場に柔軟に対応しています。ソウル半導体は、市場をリードする革新的な独自技術の「アクリチ (Acrich)」と「nPola」をはじめ、深紫外 LED 製品技術などを保有しています。現在、世界で 4 つの現地法人と、韓国、アメリカ、中国、台湾に配置した 5 大生産拠点、40 の海外事務所、そして 150 以上の代理店網を構築して高品質の LED 製品を提供しています。また、ソウル半導体は、World Top LED 企業のビジョンにふさわしい優秀な人材を獲得するために産学協同研究や教育プログラムなど、世界レベルの人材獲得と育成プログラムを実施中で、継続的な国内外の CSR (企業の社会的責任) 活動や奨学金支援などによって企業の社会的責任を果たしています。

報道関係者お問い合わせ先:

日本支社: ジャパンソウル半導体株式会社

広報担当

03-5360-7620